



論文募集

第5回インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2012)

— クラウド時代におけるオーバーレイによる技術の有機的融合 —

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2012>

日時：平成24年12月13日(木)・14日(金)

会場：鹿児島大学 稲盛会館 (鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-40)

主催：情報処理学会インターネットと運用技術(IOT)研究会

開催趣旨

かつて、コンピュータのプログラミングの研究者は、取り扱いたいメモリ量が増大することを予見して、それまでの技術において扱うことが可能なメモリ空間の制限を超えるために、オーバーレイという技術を開発しました。同様に、ネットワークの研究者も、既に存在するネットワーク構成の上に、より複雑でより高度なサービスが必要になることを予見して、オーバーレイ・ネットワークという技術を開発しました。仮想化の技術も既存のハードウェアの技術の上に新しいハードウェアの技術を重ねて使うため、オーバーレイの手法ともいえます。

このように、コンピュータ・ネットワークを取り扱う分野では、既存の技術の上に新しい技術を重ねていくという研究が盛んに行われており、いくつかの研究成果はすでに実際の世界にて利用されはじめています。そのような状況において、既存の技術を用いて運用や研究を行っている研究者、運用者・技術者は、その上に重ねられて構築された新しいサービスがよりよくなるための既存システムの設定項目の調整、新サービスを守るための既存システムでのセキュリティ対策などを、既存サービスや技術における対策方法がわかっていない点もあります。

本シンポジウムでは、既存技術の上に新しい技術を使ってサービスを構築するオーバーレイの手法に対して、既存のネットワークや計算機システムの運用技術や関連する諸問題について、どのような対応をするべきであるかについて議論をすることにより、安全な社会基盤の運用や研究に寄与することを目指します。

論文募集分野

本シンポジウムの対象分野は以下の様に予定していますので、募集時の参考として下さい。なお、必ずしもこれに限定されるものではありません。また、学術的な研究論文に限らず、事例報告や問題提起などの論文も歓迎します。

1. オーバーレイネットワークに対応すべきネットワークサービスの構築運用技術
2. 高度なサービス提供を実現する運用管理方針および手順の設計構築手法
3. クラウドコンピューティングを支える仮想化システムの運用管理技術

4. P2P、ファイル共有などの資源共有手法の運用管理技術
5. オーバーレイネットワークを対象としたトラフィック解析、負荷分散技術、IX 運用技術
6. 新しい計算機システムの構築運用技術

投稿方法

本シンポジウムの執筆要領は情報処理学会の「研究報告原稿 (PDF ファイル) の作成」に準拠します (A4 縦、2 カラム)。ページ数は 8 ページ以内とします。スタイルファイル、テンプレートファイルは学会指定のものを利用して下さい。なお、カメラレディ提出後に印刷会社にてヘッダを本シンポジウム用書き換えますので、著者にて変更は不要です。

論文投稿については EasyChair を利用します。詳しい方法については、以下のページをご参照下さい。

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2012/cfp>

スケジュール

論文募集終了

平成 24 年 9 月 13 日 (木)

採否通知

平成 24 年 10 月 18 日 (木) (予定)

最終原稿 (カメラレディ) 受付終了

平成 24 年 11 月 15 日 (木) (予定)

表彰

本シンポジウムでは、優秀な発表に対する表彰制度を設けております。詳細はシンポジウムホームページでご案内いたします。

照会先

論文投稿に関する照会先

iots2012@ml.iot.ipsj.or.jp

その他に関する照会先

(社) 情報処理学会シンポジウム係

〒101-00562 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: sig@ipsj.or.jp PHONE: 03-3518-8372 FAX: 03-3518-8375